

「経営のプロ」として求められる役割と責任、心構えを学びます

新任役員研修

主な対象：

新任役員及びその候補者である経営幹部の皆さま



企業統治（コーポレート・ガバナンス）に関わる会社役員への期待が大きく変化する一方、不適切な意思決定に起因する不祥事も多発しています。会社役員には、従業員とは異なる独立した立場で、経営のプロとして責任を担い、社会からの期待に応えていく覚悟と努力が求められます。本講座では、会社役員の責任（法的責任を含む）を再確認し、その責任を果たすために必要な能力開発の方向付けを行います。

日時	2024年7月24日（水）10時00分～17時00分（受付：9時45分～）		
会場	名古屋商工会議所ビル 5階 会議室D 名古屋市営地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見」駅 5番出口より徒歩5分	定員	25名（先着順）
講師	アクアナレッジファクトリ株式会社 代表取締役 角淵 渉（すみぶち わたる）氏 【略歴】 ソフトウェア会社におけるシステムエンジニア業務を経て、学校法人産業能率大学総合研究所や朝日監査法人にてコンサル・教育業務に従事。2004年7月、KPMG あずさビジネススクール(株)設立時に取締役に就任し、経営責任者として会社経営の傍らコンサルタント、講師業務に従事。2010年4月、アクアナレッジファクトリ(株)代表取締役に就任。		
内容	（午前） 1. オリエンテーション (1) 取締役の立場（従業員との違い） (2) 学習目標の確認 2. 会社法の定める取締役の責任 (1) 昨今の不祥事の振り返り (2) 取締役の法的責任と使用人兼務取締役 (3) 経営判断原則と取締役会の運営 3. 取締役の3大使命 (1) 経営方針の策定 ①ケーススタディ：方針不在の事業部門 ②戦略策定と組織設計 ③事業のミッション策定と浸透・定着化 ④経営判断と説明責任	（午後） (2) 組織の運営と防衛 ①ケーススタディ：集団無責任体制のリスク ②取締役のマネジメント（PDCA から PDS へ） ③組織運用の基本（目標管理、自立した組織の確立） ④リスクマネジメントと危機管理 (3) 経営資源の確保と維持 ①ケーススタディ：社員への適切な指導 ②ヒト（人材）の確保と維持 ③設備投資の考え方（モノとカネの活用） 4. まとめ・質疑応答 ※内容は変更となる場合があります。 ※数名ずつに分かれての「グループ討議」を予定。	
備考	昼食は各自でお取りください。		
申込概要	参加費用 愛知経協会員：23,100円 提携経協：34,650円 その他：46,200円（全て税込） ※1社4名以上のお申込みの場合は、予め事務局までご相談ください。 申込方法 WEBサイトからお申込みください。⇒ https://www.aikeikyo.com 問合せ先 愛知県経営者協会 会員サービス部 (052)-221-1931（担当：西脇） その他 研修終了後、数日以内に請求書を発行します。請求書がお手元に届いてから、振込手続きをお願いします。 ※お申込みの詳細につきましては当会HPよりご確認ください。		